

# 平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

一般社団法人 東京都空手道連盟

## 1 空手道の講習会及び講演会の開催

空手道を究明し、その実践活動を通して広く斯道の普及、啓発を図り、豊かな肉体と精神を涵養<sup>かんよう</sup>することにより、心身の健全な発展に寄与することを目的とした講習会、講演会を開催した。

日付	事業名	会場名	備考
平成24年7月15・16日	都道府県強化選手合宿	日本空手道会館	200名
平成24年5月～12月	強化練習	国士舘大学・日本空手道会館	延べ700名

## 2 空手道大会の開催

生涯スポーツとしての観点から、幼年から中高年層を対象とした空手道大会を開催した。大会の実施に当たっては、広く会員に参加を呼びかけ、大会の成功と内部組織の充実強化を図った。

日付	事業名	会場名	役員・審判員等	参加選手
平成24年5月13日	第65回都民体育大会	墨田区総合体育館	74名	男子39チーム 女子12チーム
平成24年5月27日	第26回東京都小学生空手道選手権大会	駒沢体育館	122名	2,203名
平成24年6月24日	第42回東京都空手道選手権大会	日野市市民の森ふれあいホール	107名	629名 0チーム
平成24年7月22日	第26回中学生・幼年空手道選手権大会	日野市市民の森ふれあいホール	87名	839名
平成24年11月25日	第19回シニアオープン空手道大会	新宿コズミックセンター	53名	496名

## 3 公認指導員及び審判員の養成並びに資格認定

(1) 公認指導員講習会を実施して優秀な指導者を育成するとともに、公認指導員有資格者については、上級の資格を取得すべく、文部科学省及び公益財団法人日本体育協会並びに公益財団法人東京都体育協会のスポーツ指導員講習会へ受講者を派遣した。

日付	事業名	会場名	参加者
平成24年10月～25年1月	スポーツ指導員養成講習会	荒川スポーツセンター他	受講者76名
平成25年2月2日	東京都公認指導員講習会	日本空手道会館	新規39名 更新23名

(2) 公認審判員講習会を実施して審判員を育成し、審判レベルを向上させるために、公益財団法人全日本空手道連盟の主催する地区及び全国公認審判員講習会へ受講者を派遣した。

日付	事業名	会場名	受講者
平成24年3月25日	第1回審判団編成講習会	日本空手道会館	全国25名 地区22名 A8名 B7名
平成24年4月1日	第2回審判団編成講習会	東大和市民体育館	全国22名 地区23名 A33名 B4名
平成24年4月29日	東京都公認審判員講習会	日本空手道会館	更新者含 A20名 B32名 区郡市28名
平成24年4月29日	女子組手審判員講習会	日本空手道会館	A1名 区郡市1名
平成25年2月3日	全空連指定形講習会	日本空手道会館	187名

#### 4 公認段位審査会の開催

少年(8歳～15歳)の初段位・弐段位及び16歳以上の初段位から参段位までの公認段位審査会を主管・実施に加え、上級の公認段位を取得すべく、講習会などを開催し、公益財団法人全日本空手道連盟の主催する公認段位審査会への受審者を派遣した。

日 付	事 業 名	会 場 名	受 審 者	合 格 者
平成24年4月15日	春季公認段位審査会	日本空手道会館	少初81名 少弐12名 初55名 弐26名、参18名	少初79名、少弐12名 初53名 弐22名、参9名
平成24年10月14日	秋季公認段位審査会	日本空手道会館	少初91名、少弐8名 初48名、弐34名、参18名	少初89名、少弐8名 初45名、弐33名、参8名

#### 5 空手道に関する関係諸団体の実施する諸事業に対する協力援助

- (1) 各競技団体(関東学生空手道連盟、東京都高等学校体育連盟空手道部、東京都中学校空手道連盟、東京都スポーツ少年団等)との交流を深め、関連する諸事業に協力した。
- (2) 東京都教育委員会及び公益財団法人東京都体育協会並びに公益財団法人全日本空手道連盟等、関係団体の事業に対し積極的に協力した。

##### ①公益財団法人全日本空手道連盟

日 付	事 業 名	会 場 名	参加者	備 考
平成24年3月31日～ 4月1日	全空連強化選手選考会	日本空手道会館	選手10名	
平成24年8月25・26日	第12回全日本少年少女空手道選手権大会	東京武道館	選手48名	
平成24年9月29日	第8回全日本障害者空手道競技大会	東京武道館	選手5名	
平成24年9月17～19日	日本スポーツマスターズ2012 空手道競技	高知県立青少年体育館	選手18名	
平成24年10月6～8日	第67回国民体育大会	岐阜県多治見市総合体育館	選手7名	男女総合3位
平成24年12月8日	第40回全日本選手権大会(団体戦)	東京武道館	2チーム	男子準優勝 女子優勝
平成24年12月9日	第40回全日本選手権大会(個人戦)	日本武道館	選手4名	動員2,288名
平成25年3月28～30日	第7回全国中学生空手道選抜大会(はまなす杯)	北海道北広島市総合体育館	選手24名	男子総合優勝 女子4位

##### ②全日本空手道連盟関東地区協議会

日 付	事 業 名	会 場 名	備 考
平成24年7月8日	地区公認形審判員講習会	日野市市民の森ふれあいホール	受講5名 合格4名 更新13名
平成24年8月18・19日	第43回関東空手道選手権大会	日野市市民の森ふれあいホール	総合優勝
平成24年10月21日	第15回関東中学生選手権大会	綾瀬市市民スポーツセンター	参加選手個人8名 団体8チーム
平成24年11月17日	地区公認組手審判員講習会	日本空手道会館	受講29名 合格20名 更新39名
平成24年11月18日	公認四・五段位審査会	日本空手道会館	四段位=受審29名 合格17名 五段位=受審13名 合格4名
平成25年2月10日	関東地区審判講習会	日本空手道会館	受講者88名

③公益財団法人日本武道館

日付	事業名	会場名	備考
平成24年8月4日	平成24年度全日本少年少女武道錬成大会	日本武道館	2,500名

④東京武道館

日付	事業名	会場名	備考
平成25年2月11日	第11回東京武道館杯	東京武道館	140名
平成25年2月23日	東京武道館錬成講習会	東京武道館	

⑤全日本中学校空手道連盟

日付	事業名	会場名	参加者
平成24年8月24～26日	第20回全国中学生選手権大会	広島県立総合体育館	32名

⑥スポーツ少年団

日付	事業名	会場名	参加者
平成24年7月27～29日	第8回関東ブロックスポーツ少年団競技大会	千葉県大網白里アリーナ	180名
平成24年10月27日	東京都スポーツ少年団大会	東京武道館	495名

⑦公認指導員並びに審判員の養成と資格認定

日付	事業名	会場名	備考
平成24年4月7・8日	全国公認形審判員講習会	日本空手道会館	受講17名 合格4名 更新24名 ランク24名
平成24年4月14・15日	全国公認組手審判員講習会	大阪府立体育館	ランク1名 新規1名
平成24年7月8日	スポーツ指導員義務講習会	日野市市民の森ふれあいホール	受講109名
平成24年9月2日	日体協公認コーチ更新講習	日本空手道会館	受講20名
平成24年12月1日	公認六段位審査会	日本空手道会館	受審7名 合格0名
平成24年12月2日	公認七段位審査会	日本空手道会館	受審2名 合格0名
平成25年3月3日	公認八段位審査会	日本空手道会館	受審5名 合格0名

(5)選手選考会の開催

日付	事業名	会場名	参加者
平成24年4月22日	都空連強化選手選考会(成年)	日野市市民の森ふれあいホール	選手80名
平成24年5月10日	都空連強化選手選考会(少年)	日本空手道会館	選手50名
平成24年6月3日	全国中学生・関東中学生大会代表選手選考会	江東区北砂スポーツ会館	選手233名
平成24年6月3日	日本スポーツマスターズ代表選手選考会	江東区北砂スポーツ会館	選手81名
平成24年6月3日	関東大会代表選手選考会	江東区北砂スポーツ会館	選手60名
平成24年10月18日	全日本大会代表選手選考会	日本空手道会館	選手40名

6 空手道に関する刊行物の発行

本連盟の活動内容や事業、関係諸団体や各区郡市本部の諸事業に関しては、紙媒体ではなくホームページを活用し、情報提供した。

7 その他、この法人が目的を達成するために必要な事業

- (1)財源の確保の基礎となる正会員等の拡大を図った。
- (2)選手権大会及び諸事業を推進させるために、広く財源を求めた。
- (3)区郡市幹事長会議及び同連絡会議を開催して、各区郡市本部からの意見を広く聴取し、それを本連盟の運営に反映させ、組織の強化充実を図るために努力した。

日 付	事 業 名	会 場 名	参 加 者
平成 24 年5月 13 日	春季区郡市幹事長会議	墨田区総合体育館	52 名
平成 24 年8月 30 日	臨時区郡市幹事長会議	都空連事務所	56 名
平成 24 年 11 月 15 日	秋季区郡市幹事長会議	日本空手道会館	51 名

(4)会員一人一人が参加できるような運営形態を維持していくために、各区郡市本部の行事を後援した。

(5)総会及び理事会の開催

- ①通常総会を年2回、定款の定めるところにより開催した。
- ②理事会を定款の定めるところにより開催した。
- ③特別総会を定款の定めるところにより開催した。
- ④臨時総会を定款の定めるところにより開催した。

(6)幹部中央研修会等のあらゆる機会をとらえて、連盟の運営等についての意見を広く掌握し、組織の充実・強化を図った。

日 付	事 業 名	会 場 名	参 加 者
平成 25 年 1 月 20 日	平成 24 年度幹部中央研修会	都空連事務所	19 名

(7)斯道を通じて広く都民の体位向上と、青少年層に対する健全な心身の育成に重点を置き、区郡市連盟を基盤とした本連盟の充実発展を図った。

- (8)生涯スポーツの視点から、中高年層への普及活動を積極的に行なった。
- (9)エンブレム、ネクタイ、ワッペンなどあっせんを行なった。
- (10)インターネットのホームページを活用し、広く情報収集・提供を図った。
- (11)公益法人制度改革において、ワーキンググループを設置し検討を重ね、一般社団法人の認可を得た。